



F★★★★
ホルムアルデヒド登録認定商品
「ゾラコートEXは特許申請中」

EX

multi-color plastic coating 水性
Zolacoat
外部用低汚染シリコン樹脂多彩模様塗料

関西ペイント株式会社

multi-color plastic coating 水性

Zolacoat EX

新しくなった「水性ゾラコートEX」は、カラーバリエーションが豊富で
様々な表現が可能になり、選ぶのも楽しくなりました。

重厚な高級感を映し出し、
多彩で落ち着きのあるイメージを演出します。

STONE



AZE-301



AZE-302



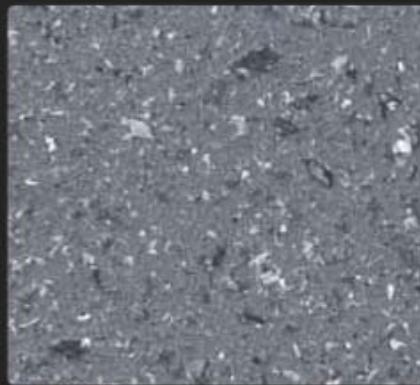
AZE-303



AZE-304



AZE-305



AZE-306



AZE-307



AZE-308



AZE-309

水性ゾラコートEX

カンペが誇る多彩模様技術を新たに駆使して開発した「ゾラコート」が
インテリア(内装用)だけでなくエクステリア(外装用)向けにパワーアップして登場しました。

I 高意匠性

ゾラコートの持つ独自の多彩模様が今までにない上品で高級感あふれる外観を演出します。

II 高耐候性

高耐候性シリコン樹脂を使用しているため建物の美観を長年維持します。

III 低汚染性

低汚染に優れている高耐候性シリコン樹脂を使用しているため建物を汚れから守ります。

IV 窯業系サイディングボードへの塗り替えに最適

アレス水性エポレジンとの組合せにより窯業系サイディングボードへの塗り替えが可能になりました。

※材質により適用できないサイディングボードもあります。

その他の特長

- カラーバリエーションが豊富です。
- 弹性適性を有しています。
- ホルムアルデヒド放散等級区分はF☆☆☆☆☆です。
- 防かび・防藻性に優れています。
- 環境に配慮し、トルエン・キシレン・鉛・クロムフリーです。
- 非危険物です。
- 内装にも施工可能です。

※防火材料等認定塗料ではありません。

用途

○住宅外壁

適用素材 窯業系サイディングボード・コンクリート・モルタル・鉄部など

施工実績事例写真



太陽の日差しに映える
明るくにぎわいのあるカジュアルなシリーズです。

VARIETY



AZE-310



AZE-311



AZE-312



AZE-313



AZE-314



AZE-315



AZE-316



AZE-317



AZE-318



AZE-319



AZE-320



AZE-321

オーソドックスで落ち着きのある
心地よいぬくもりを感じる仕上がりになります。

BASIC



AZE-322



AZE-323



AZE-324



AZE-325



AZE-326



AZE-327

シンプルな中にも表情のある
クールでモダンなカラーシリーズです。

MONOTONE



AZE-328



AZE-329



AZE-330

窓業系サイディングボード塗替え標準塗装仕様書

■スプレー工法

工程	塗料名・処置	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装方法	希釈	希釈率(%)	塗装間隔(23°C)
素地調整	サイディングボードのクラックなどは適切な処置を行う。劣化塗膜やチョーキング・汚れなどを高圧水洗にて除去し、乾燥した清浄面とする。 シーリングは規定期間養生させ、十分に硬化、乾燥していることを確認する。					
下塗	アレス水性エポレジン	0.13~0.2	ローラー・ハケ・スプレー	上水	0~15	4時間以上~7日以内
中塗	水性ゾラコートEX中塗	0.13~0.2	ローラー・ハケ・スプレー	上水	3~12	2時間以上~7日以内
上塗	水性ゾラコートEX	0.3~0.4	スプレー	—	無希釈	—

■ローラー工法

工程	塗料名・処置	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装方法	希釈	希釈率(%)	塗装間隔(23°C)
素地調整	サイディングボードのクラックなどは適切な処置を行う。劣化塗膜やチョーキング・汚れなどを高圧水洗にて除去し、乾燥した清浄面とする。 シーリングは規定期間養生させ、十分に硬化、乾燥していることを確認する。					
下塗	アレス水性エポレジン	0.13~0.2	ローラー・ハケ	上水	0~5	4時間以上~7日以内
中塗	水性ゾラコートEX中塗	0.13~0.15	ローラー・ハケ	上水	3~12	2時間以上~7日以内
中塗	水性ゾラコートEX中塗	0.13~0.15	ローラー・ハケ	上水	3~12	2時間以上~7日以内
上塗	水性ゾラコートEX	0.06~0.1	スponジローラー	上水	0~5	16時間以上~7日以内
上塗	水性ゾラコートEX	0.06~0.1	スponジローラー	上水	0~5	—

注)上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ幅を生じることがあります。

*1)金属サイディングは適用できません。

*2)ローラー工法は窓業系サイディングの中でも種類が限定されます。詳細は施工要領書を確認してください。

*3)その他の素材については弊社に別途ご相談ください。

*4)所要量は、被塗物の形状や、塗装方法、環境により増減することがあります。

塗装条件(スプレー工法)

■指定塗装機 (株)明治機械製作所製 AGAガン(万能ガン)	ノズル口径 エアーノズル口径 エアー圧力 吐出調整	4.0mm 1.5mm 0.15~0.3Map(ガン元) 2~2.5回転(吐出ネジ)	5.5mm 1.5mm 0.15~0.3Map(ガン元) 3~3.5回転(吐出ネジ)
--------------------------------------	------------------------------------	---	---

荷姿

- 水性ゾラコートEX中塗…15kg・4kg
- 水性ゾラコート…15kg・3.5kg
- アレス水性エポレジン…ベース12.5kg・硬化剤2.5kg

塗装条件(ローラー工法)

■スponジローラー(それ以外のローラーは仕上がりません。)

◆一般部

- モルトローラー 4MSH(大家刷毛製造株式会社)
- スponジローラー M型 4'R(奥好川産業製品)
- ※巾4インチが推奨です。

◆入れ縫部塗装用

- カプセル型S
- ソロバン型S

◆よく物周辺塗装用

- スponジローラー M型(ピン止式)3'S

※入れ縫部及びよく物周辺は奥好川産業製品を推奨します。

施工上の注意事項

- 開缶前に容器をゆさぶって中味を均一にしてください。開缶後、さらにヒャクなどで上下の層を入れ替えるように、かるくまぜてください。なお、オートマゼールなど、機械による攪拌は模様がくずれますので絶対に避けください。
- アレス水性エポレジンのシーリング適性はアレス水性エポレジンのカタログを参照してください。
- コンクリート・モルタルなどは、pH10以下、水分8%以下になるまで、十分に乾燥させてください。
- 吹付け圧力は、常に一定に保つ必要があります。圧力が高すぎたり、また、高低の変動があると、模様にムラができる見本のようにならない場合があります。
- ガムの運行は被塗物に対してなるべく垂直になるように持ち、30~40cmぐらいの距離で、上下、左右と、直角に交差するように塗装してください。
- 水性ゾラコートEXは、湿度の高いところで塗装すると付着力が悪くなり、塗膜の耐久力が低下しますので、雨降りなど湿度の高い時は塗装を避けください。
- 塗替えで被塗面に藻、カビの発生が見受けられる場合には、除藻剤で処理し、洗浄後よく

乾燥させてから塗装工事に入ってください。

○下塗・中塗は必ずカタログや施工要領書に明記されている専用の下塗や中塗をご使用ください。

○中塗は上塗AZ色とセットの専用色をご使用ください。

○詳細は施工要領書を必ず熟読してください。

○下地の劣化度が大きい場合は、下塗を1回増し塗りしてください。

○サイディングボードに既に反り、欠落、フレ、変形の発生している場合には、サイディングボードを取り替える必要があります。

○シーリング材とサイディングボードとの接合面に、剥がれ、ウキが認められる場合には、シーリング材を打ち直してください。

○堅膜モルタル、ALCパネル、高断熱型窓業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じことがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解す

■使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。

詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

■予防策

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものは(多液品の混合・希釈等)しないこと。

缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げるなどしないこと。

取り扱いの後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、浴槽、加熱を避けてください。

本品の付いた布類や本品のかずは水に浸して処分すること。

■対応

目に入った場合:直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合:直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、

医師の診察を受けること。

吸い込んだ場合:空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

漏出時や飛散した場合は、砂、砂類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。

火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■保管

指定容器を使用し、完全にふたをして混気のない場所に保管すること。

直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。

子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■廃棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壤等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

■施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

ご用命は